

## 震災、円高の影響により IT 投資の検討期間が長期化 スマートフォン案件は B to C の Android 案件が大半を占める

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

### 【システム業界全般について】

東日本大震災後の3月末から4月にかけて、システム開発案件数は減少傾向でしたが、5月以降増加に転じ、震災以前の通常通りの状況に戻りました。6月から8月も引き続き好調で、案件数は増加傾向にあります。

新規で基幹業務システムの導入を検討する企業は5月以降横ばい傾向にありましたが、6月から8月にかけて増加傾向です。しかし、最近の傾向として検討期間が長期化しているという話を聞きます。合併や既存システムのサポート切れなどを理由に早急にシステム刷新を求められている企業を除き、多くの企業において震災や円高が経済にどの程度の影響を与えるのかを見極めつつ、半年程度の時間をかけて検討を進めているようです。

スマートフォン・タブレット型 PC 市場は、8月以降も Android 案件は増加傾向にあり、中でも B to C 向け案件が大半を占めているようです。あるメディア企業では、PC 向けの情報サイトの Android 対応を行い、あるゲーム制作企業では、既存コンテンツの Android 対応を行っているのだそうです。また最近では震災後の経済復興として一層注目されている市場であり、先日も仙台市で開発支援として1,800万円の補正予算が組まれたという発表がありました。

6月から8月のエンジニアの単価は、PG（プログラマー）は横ばい、SE（システムエンジニア）は上昇傾向にあります。PG と SE の需要はありますが、エントリーレベルのエンジニアの需要は殆どなく、依然として厳しい状況が続いています。

\*Android は、米国 Google Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

\*その他、文中に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

### ■株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：統合型基幹業務パッケージ（ERP）「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

### 【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：岡部、木塚

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：[info@bbbreak.co.jp](mailto:info@bbbreak.co.jp)